

# 日本区域麻酔学会認定医制度（案）

## I. 正式認定

2020年より

認定に必要な要件

1. 申請時において5年以上引き続き日本区域麻酔学会の会員であること
2. 申請時において日本麻酔科学会認定専門医であること
3. 申請日より過去5年間に於いて日本区域麻酔学会学術集会に3回以上参加していること
4. 日本区域麻酔学会学術集会において発表歴があること（共同演者も含む）
5. 区域麻酔に関する業績を有すること（共著も含む）
6. 日本区域麻酔学会が主催あるいは認めるハンズオンワークショップへの参加歴があること：
7. 区域麻酔に関する十分な臨床経験を有すること：（書類の提出）
8. 日本区域麻酔学会認定医審査委員会の審査に合格すること
9. 審査： 今後2年でWGおよび委員会で内容を検討
  - ◇ 書類審査
  - ◇ 認定試験
    - 筆記

## II. 暫定認定

2017年（第4回学術集会後）より2019年まで受け付け：暫定期間は5年間とする

認定に必要な要件

1. 申請時において3年以上引き続き日本区域麻酔学会の会員であること
2. 申請時において日本麻酔科学会認定専門医であること
3. 過去に日本区域麻酔学会学術集会に3回以上参加していること
4. 日本区域麻酔学会学術集会において発表歴があること
5. 区域麻酔に関する業績を有すること
6. 区域麻酔に関するハンズオンワークショップへの参加歴があること
7. 区域麻酔に関する十分な臨床経験を有すること
8. 暫定認定委員会の審査に合格すること

## 暫定審査内容

### ◆ 学術論文

- 区域麻酔に関する論文であること
- 主な論文3編以上を必要とする（共著を含む）

### ◆ 学会発表

- 区域麻酔に関する発表であること
- 主な発表3題以上を必要とする（共著を含む）
- そのうち一題は日本区域麻酔学会学術集会において発表したものであること

### ◆ 区域麻酔に関する臨床経験：

- 脊髄くも膜下麻酔
- 硬膜外麻酔
- 末梢神経ブロック（超音波ガイド、通電刺激）
- 局所静脈内ブロック
- その他

### ◆ 申請書類

- 履歴書
- 日本区域麻酔学会学術集会参加証
- ハンズオンワークショップ参加歴
- 業績目録
- 論文別刷
- 経験症例麻酔記録（種類と症例数）

### ◆ 他学会でのハンズオンに関しては今後検討するが、以下の学会などが候補である。

- 日本麻酔科学会
- 日本臨床麻酔学会
- 日本ペインクリニック学会
- 日本心臓血管麻酔学会
- その他は申請して協議する